

測量計算・電子野帳 (TS)

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2025/10

Ver 5.0.4 にて追加された機能です。

- ・延長点オフセット計算に、グリッドを追加
- ・多角の標高計算をフル桁に
- ・「多角・放射」で、1 器械点からの帳票の点数を増やした

1、延長点オフセット計算に、グリッドを追加(PC 版も)

要望がありましたので、追加しました。

法面型枠の工事にて、現地の地形に合わせて変更が有った場合に計算したいとの事です。

再計算が、少ない場合は現状の延長点計算で出来ますが、点数が多い場合への対応です。

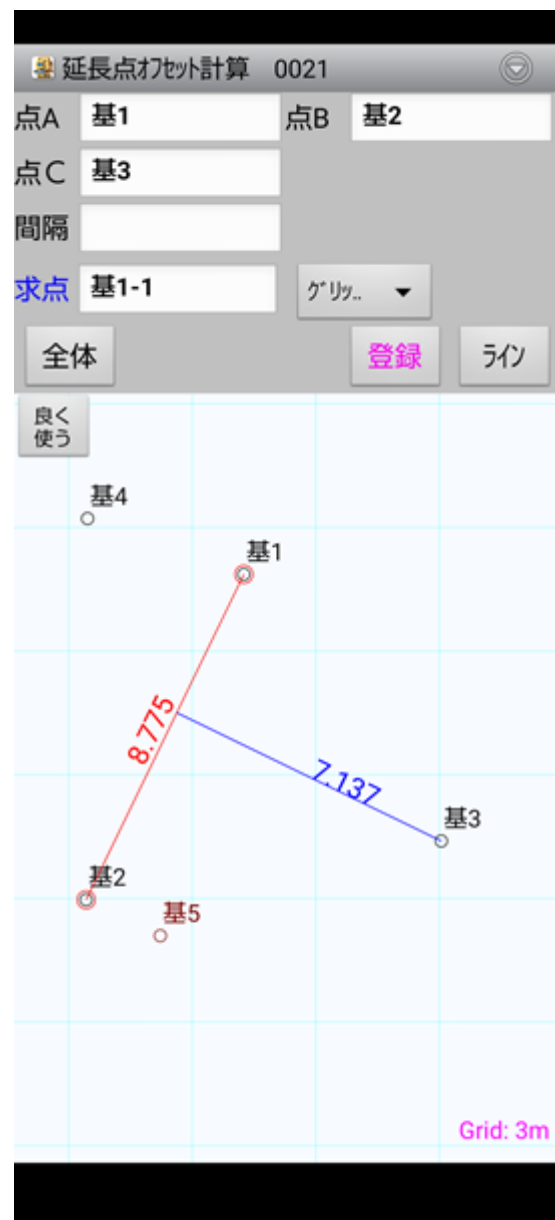
設計値があり、その座標を測設して工事を進めるそうです。
起伏があり、一律ではないですね。



基線に対して、平行と直角に入力間隔で座標点を作成します。

「グリット」が追加されています。
例では、基 1 と基 2 を基線に指定
この線分に対して、平行と直角に作成します。

点 C は、どの方向に、どこまで作成するか指定です。
点 A、点 B、点 C を「放射トラバース」で測定しておきます。



間隔を、入力すると表示されます。

点 A、点 B に平行、直角に点 C の方向へ点 C の距離まで作成します。

求点の点名に独自の作成ルールがあります。

点 A を指定すると、求点には 点 A の点名-1 となり

下記の様に、基 1-1 から作成されます。

右の例では、求点に 1 と入力していますので

1-1 から作成されます。

プロット画面に、表示されるので点名を確認してください。



点 C に、基 4 を指定



基 5 を延長点計算の「距離」で 2m を指定して作成し、点 C に基 5 を指定



点 C を指定しないで、間隔のみ
入力すると、点 A—点 B に作成



「登録」ボタンを押すと、全点が
登録されます。



不要な点は、「座標点名変更・削除」で、削除してください。

2、多角の標高計算をフル桁に(PC 版も)

多角メニューの計算にて、標高の計算結果が少数以下 3 桁でした。
少数以下 8 桁に変更しました。

3、「多角・放射」で、1 器械点からの帳票の点数を増やした

Android 版にて、「多角・放射」で帳票を表示できるのは
1 器械点から、495 視準まででした。
計算、座標登録はできます。

今回、625 点で帳票を表示できないと報告がありましたので
1000 点まで可能としました。